

# 保険代理店様事例

## 契約書類電子ファイリング

### 導入の狙い

契約関連書類を電子化して証券番号で検索

### 顧客の情報

社員数：8名  
取扱保険会社：損害保険ジャパン日本興亜株式会社、  
損害保険ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社、  
第一生命保険株式会社、東京海上日動あんしん生命保険株式会社  
導入時期：2015年2月

### 導入前の運用



- ◆ 申込書から契約に至るまでの書類や確認書・車検証の写し等をまとめて保管庫に保管する。
- ◆ 3年を経過した時点で過去の保管していた書類は破棄する。
- ◆ 業務報告書、進行状況報告書、対応記録などを担当者ごとのバインダに保管。
- ◆ フリート契約は顧客ごとのバインダに保管。

### 導入前の課題

膨大な紙書類を保管



- ◆ 膨大な契約顧客の書類を保管しているため、年々保管スペースが手狭になってきている。
- ◆ 保険会社のオンライン端末で契約内容は確認できるが、問題があった場合に備えて保管する必要がある。
- ◆ 契約までのプロセスや事故対応などで端末では確認できない経緯を確認したい場合に対応できない。
- ◆ 訪問時や電話などで得た情報などが商談管理や顧客管理に生かされていない。



- ◆ 契約関連書類を電子化して証券番号で検索できるシステムを構築し、紙書類を破棄して事務所スペースを確保する。

### 顧客の要件

- ◆ PCに不慣れな社員もいるため、誰でも簡単に操作できること。
- ◆ 一般契約者は年度ごと、フリートは契約者ごとのフォルダに格納できること。
- ◆ 文書のファイル名は、証券番号を付与すること。
- ◆ 証券番号、契約者氏名、満了日などで検索できること。
- ◆ 文書の種類（申込書、車検証など）や異動理由（特約追加・削除、車両入替など）で検索できること。
- ◆ 文書の種類や異動理由は、運用後でも追加ができること。

## 導入後の運用

契約書類を電子化保管し、検索できるシステムを導入する。

## 書類の登録



- ◆ 申込書、契約書類はスキャナでスキャンして電子化して保管する。
- ◆ システムに登録時、証券番号、契約者氏名、始期日、満了日などを入力する。
- ◆ 保管先は、一般契約者は年度ごと、フリート契約は契約者ごとのフォルダに保管する。
- ◆ 異動事象の場合は、異動理由と証券番号を入力すると契約者情報が表示され、必要項目を入力する。
- ◆ 異動理由と対応する書類が紐付けされて登録される。

## 書類の検索

証券番号,契約者氏名など文書を検索



- ◆ 証券番号の前方一致した証券番号が順次表示されるため、入力を省力化できる。
- ◆ 検索結果は一覧表示され、一覧から閲覧したい文書を選択。
- ◆ 選択された文書がAdobe Acrobat Readerで表示される。

## 導入後の効果

- ◆ 操作が簡単なため、パソコンに不慣れな人でも操作できる。
- ◆ 書類が容易に取り出せるようになり、問合せにも迅速に対応できるようになった。
- ◆ これまで紙で保管していた書類も電子化でき、保管庫を全て無くすることができ事務所の有効活用が図られた。
- ◆ 契約までのプロセスも共有化でき、商談の活性化にも役立てることができるようになった。
- ◆ バックアップもボタン一つで操作できるため、万一でも安心して運用できるようになった。

## 導入までの日数

導入したその日から運用が可能となった。

お問合せ先：下記のお問合せフォームからお問合せください。

<https://www.tssol.jp/contact/hoken/>

開発元 株式会社豊里システムソリューション  
〒112-0005 東京都文京区水道2-11-5  
<https://www.tssol.jp>

